

# 帯広市産業振興ビジョンの見直しについて

## 1. 帯広市産業振興ビジョンについて

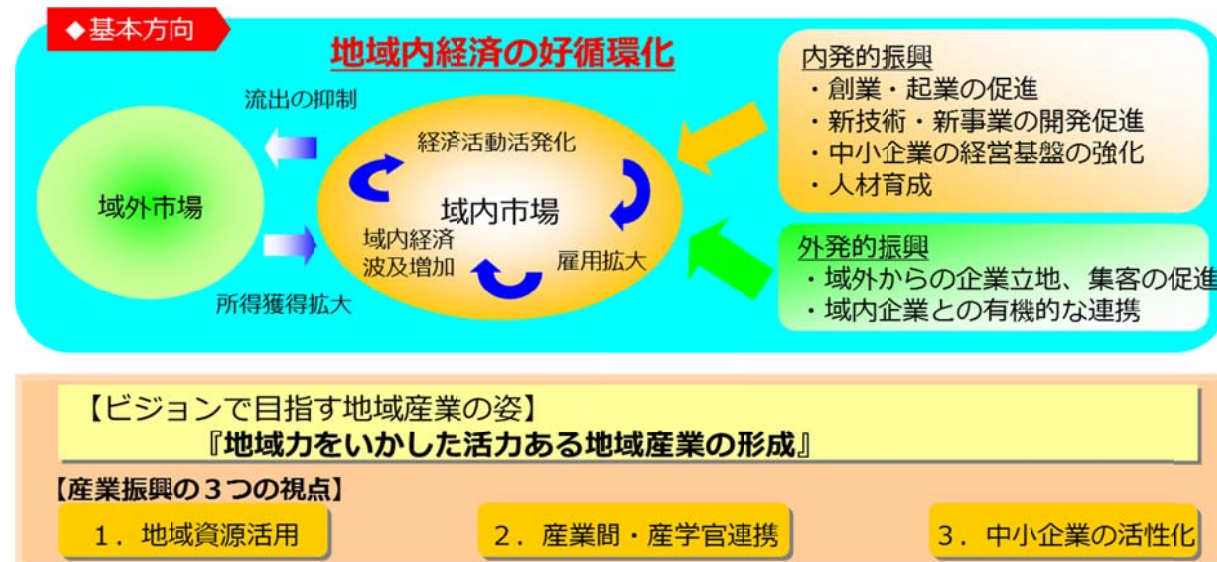
### (1) 帯広市産業振興ビジョンの概要

帯広市中小企業振興基本条例(平成19年4月1日施行)に基づき策定された中小企業振興のための指針です。中小企業者をはじめ経済関係団体、大学、試験研究機関、金融機関等からなる帯広市中小企業振興協議会から具体的な中小企業の振興方策に関する提言を受けて、平成21年2月に帯広市が「帯広市産業振興ビジョン」を策定しました。

### (2) ビジョンの位置付けと期間

第六期帯広市総合計画の分野計画に位置付けられています。本ビジョンの期間は、総合計画との整合を考慮して平成21年度から概ね10年間程度としています。

### (3) ビジョンで目指す地域産業の姿



## 2. ビジョンの見直しについて

### (1) ビジョン見直しの趣旨

社会経済状況の変化や国の政策等の動向を踏まえて適切な振興施策を講じるため、概ね5年を経過した時点で、必要に応じてビジョンの見直しを行うこととしています。

### (2) 帯広市産業経済実態調査の実施

ビジョン策定から5年が経過し、現場の実情を把握した上で、ビジョンの見直しを行っていく必要があることから、見直しの基礎資料とするために、平成25年度に帯広市産業経済実態調査を実施しました。帯広市産業振興会議では、実態調査結果を踏まえて、ビジョンの見直しに向けて検討すべき論点を整理し、4つの部会（経営基盤、人材、ものづくり・販路拡大、集客・交流）を設置し、各論点に対する対応方向を協議しました。

### (3) ビジョン見直しのポイント

ア. 各部会において検討した論点に対する対応方向を、ビジョン見直しに反映し、展開施策の記述を変更（要点は以下表のとおり）。

3. 展開施策	④ 論点に対する対応方向にもとづき、記述を変更
(1) 中小企業の経営基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 創業・起業の促進を通して地域全体の活性化を促す</li> <li>○ 関係機関・団体の各種施策の活動の情報共有と情報発信の統一化</li> <li>○ 商店街や個店等の活性化を促進する</li> </ul>
(2) 産業人・担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ U・ターン者の確保促進 <b>(新規)</b></li> <li>○ 地元企業の情報・魅力の発信 <b>(新規)</b></li> <li>○ 研修などの教育制度の充実</li> <li>○ 社内での人材育成制度改革</li> </ul>
(3) ものづくり産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 支援制度の活用サポート</li> <li>○ 企業同士の連携促進</li> <li>○ 大学・試験研究機関等との連携促進</li> <li>○ 「つながり」を活かした情報発信力の強化</li> </ul>
(4) 産業基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 共同利用施設や物流システムのあり方の研究・検討、設備投資の促進</li> <li>○ 情報発信の集約化</li> <li>○ 再生可能エネルギーへの取組への抜本的検討</li> </ul>
(5) 集客・交流産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の魅力向上</li> <li>○ 地域の魅力発信</li> <li>○ 満足度の提供</li> </ul>

イ. 「Ⅰ. 産業振興ビジョンの基本的な考え方」、「Ⅱ. 産業経済の現状と課題」、「Ⅲ. 産業振興の考え方」については、現状にあわせた時点修正や各種統計データを更新。

## 3. 今後のスケジュールについて

平成26年12月 ～平成27年1月 パブリックコメントの実施

平成27年2月 産業経済委員会にパブリックコメントの結果及び最終案の提出

平成27年3月 見直し後の帯広市産業振興ビジョンを公表